

## 世界史A

対象クラス	1年 全学科	単位数	2
使用教科書	改訂版 世界の歴史A (山川出版社)		
使用副教材	ダイアログ世界史図表(第一学習社) 世界史A 世界の歴史 改訂版 ノート(山川出版社)		

「世界史A」はこんな科目です。

「世界史A」では、世界の歴史の大きな流れを学びます。単に過去の出来事を学ぶだけでなく、その時に生きていた人々にとっては現代であると考えて、今の社会と結びつけて考えていく科目です。

科目の到達目標(目標とする検定等)

「世界史A」では、世界の歴史をわが国の歴史と関連付けながら学習し、人類の課題をさまざまな観点から考え、明らかにすることで歴史的思考力を培います。民主的・平和的な社会を形成していく一員として必要な国際的知識を身に付けます。

評価の観点	評価規準・評価内容	評価方法等
関心・意欲・態度	世界の歴史に関心をもち、問題意識を高めているか。	「授業中の態度」
思考・判断・表現	世界史の知識をもとに、人類の課題を世界的視野に立って、多面的に考察しようとしているか。	「授業中の発言・発表」
資料活用の技能	情報を収集し、選択して活用、社会の諸事象について意見を持ち、まとめて表現することができるか。	「レポート」 「ノート」
知識・理解	世界の歴史について、基本的な知識を身に付け、大きな流れを理解することができるか。	「定期考査」

学習計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

	単元名	学習内容	学習活動のねらい
前 期 中 間	諸地域世界の特質  【前期中間考査】	・東アジア世界 ・南アジア世界 ・東南アジア世界 ・西アジア世界 ・古代地中海世界	・東アジア世界、南アジア、西アジア、ヨーロッパの地誌と歴史を確認する。 ・宗教(仏教・ヒンドゥー教、キリスト教・イスラム教)のおこりと変容を学ぶ。
前 期 期 末	ユーラシアの交流圏 アジア諸帝国の繁栄  【前期期末考査】	・ヨーロッパ世界 ・ユーラシアの東西交流とモンゴル帝国 ・明・清帝国の発展	・文明の発達と文化交流について考える。 ・2つの王朝の特色を理解し、日本との関係について学ぶ。
後 期 中 間	一体化の始まりとヨーロッパの主権国家  ヨーロッパ近代の確立  【後期中間考査】	・大航海時代、ルネサンス、宗教改革 ・絶対王政と議会王政 ・アメリカ独立、フランス革命、産業革命	・ヨーロッパ社会の近代化が世界の一体化に向かう過程を学び、現在の社会の諸問題とのかかわりについて考える。 ・英仏両国を対比して学ぶ。 ・封建社会から近代社会への変化を学ぶ。
後 期 期 末	アジア諸国の変貌と日本 帝国主義時代  二つの世界大戦と平和  【学年末考査】	・アジアの植民地化と列強 ・日清戦争、日露戦争 ・第一次大戦とロシア革命 ・世界恐慌 ・第二次大戦	・列強によるアジアの植民地化を、列強の国際対立との関連を踏まえながら、知識を深める。 ・大戦の原因と結果、平和に向けての国際体制について学ぶ。 ・世界恐慌が国際社会に与えた影響について考える。 ・大きな被害をもたらす戦争がなぜ起きたのかを考察する。